

子どもたちの活躍

校長 望月 秀一

校庭に咲く水仙の花が春の訪れを待っているかのように風に揺れています。立春（2月4日）が間近ですが、大寒を過ぎた頃から、10年に一度の寒波が到来し、氷点下の日々が続きました。子どもたちは、プールに張った氷に驚くとともに、教師が用意したタイヤに張った厚い氷に大喜びするなど、自然の驚異を感じながら、本物にふれ、たくましく育っています。また、学校は、コロナウイルスの感染とともに、インフルエンザの流行も心配されていますが、校内に広まることなく教育活動が進められています。寒さが更に厳しくなっていきますが、ご家庭で引き続き、子どもたちへの健康管理をお願いいたします。



〔氷を持つ2年生〕

1月22日、須津地区で『須津ふるさと愛好会』主催の「古墳ロードスタンプラリー」が行われました。須津地区を代表する浅間古墳（国指定史跡）、千人塚古墳（市指定史跡）、琴平古墳（県指定史跡）、天神塚古墳（災害復興のシンボル）の4つの古墳を巡り、私も有意義な時間を過ごすことができました。毎年、6年生が、愛好会や博物館の皆さんの協力で、須津の古墳学習に取り組んでいます。子どもたちは、自分たちが住んでいる地域に、貴重な古墳があることを知り、大切に守っていく思いをもつことや多くの人たちに知ってもらおうとリーフレットを作るなど、地域の良さを再発見する機会となっています。今年のスタンプラリーは、須津中生もボランティアとして参加し、古墳の説明やクイズを出すなど役割を担い、参加者から温かな拍手をもらいながら、活躍する姿が輝いていました。私がここで感じたことは、小学校で古墳のことを学ばせてもらった子どもたちが、中学生になって今度は伝える側になり、地域行事に積極的に参画していることがすばらしいと思います。参加した6年生も、その姿を見て来年は自分たちがと、思いを膨らませたことでしょう。小中一貫教育をすすめる上で、この地域行事が小中の学びをつなげる大切な場であると考えます。



〔古墳内部を見る6年生〕

現在、国は第4期教育振興基本計画（令和5～令和9年度）を策定しています。「学校内外において、生涯を通じて学び成長し、主体的に社会の形成に参画する中で、共生社会の実現を目指した学習を充実するための環境づくりについて」検討されています。



〔説明をする須津中生〕

この中学生たちの取組こそ、これからの須津地区の未来を創っていく姿であり、地域づくりの一つの方向性を示していると私は考えます。子どもたちの頑張りもすばらしいですが、それを支える須津地区の皆さんの温かな思いに私は胸が熱くなりました。子どもたちの活躍の場や認められる場があれば、きっと子どもたちは自分の地域に愛着を持ち、地域を誇りに感じるができると思います。“子どもも大人も輝くまち須津”地域の皆さんとともに教育活動を進めていきたいと思ひます。関係者の皆さん。参加された皆さん。お疲れ様でした。

今年度、『須津地区まちづくり協議会』から1年生へプレゼントしていただいた「ブックバッグ」が子どもたちに好評です。図書室に行く際には、バッグを持って楽しそうに本選びをして、有効活用させていただいています。ここでも、子どもたちの学びを支えていただいています。ありがとうございます。〔ブックバッグを使う1年生〕



〔ブックバッグを使う1年生〕

2月の行事予定



2	木	A 5 日課	17	火	6年生ありがとう週間スタート
3	金	代表委員会	20	月	朝礼、委員会活動、学校運営協議会 14:30
6	月	校納金振替日、読み聞かせ（6年）	21	火	B 5 日課
7	火	地域の方に感謝する会（VTR）	22	水	B 5 日課、体育館利用停止
8	水	新一年生入学説明会、お弁当の日（1年生不要） 1年生3時間、下校 11:30 他学年通常授業、購買なし	23	木	天皇誕生日 富士山の日
13	月	読み聞かせ（1年）	24	金	お弁当の日、A 4 日課、 6年生ありがとうの会、なかよしタイム
14	火	委員会引継ぎ式	27	月	B 5 日課
15	水	安全の日、SDGs 交流会（4年）	28	火	B 5 日課

※ 行事予定につきましては、コロナの感染状況により変更・中止をする場合があります。

★レッドブルのF1マシンを見学しました（6年）

須津まちづくり協議会が「子どもたちにも見せてあげたい」と要望してくださり、11月30日に本物のF1マシンが新幹線と並走する様子を見学することができました。小学生が、現役のレーシングチームとF1マシンに接する体験は初の試みだそうです。全て極秘で進められていたイベントでしたが、撮影された動画が1月30日に公開されたことを受け情報発信することにしました。



詳細は市HP「新着情報」から



★自分だけのポン酢づくり（3年）

1月19日に、福泉産業株式会社さんに出前授業をしていただきました。体育館で製品の製造過程等に関するお話を聞いた後、教室でオリジナルのポン酢づくりを体験しました。子どもたちは、真剣な表情で様々な原料を味見し、こぼさないように丁寧にビンに入れ、ビンに蓋が取り付けられると、満面の笑みを浮かべていました。

★たこあげをしよう（1年）

天気のいい日を選び、一人ひとりが作ったたこをつかって、昔の遊び（たこあげ）を楽しみました。

風をつかむのが難しく、空高くまであげることはなかなかうまくできませんでしたが、運動場を走り回る子供たちの表情は笑顔いっぱいでした。高くあげようと何度も挑戦する姿に、たくましさを感じました。



【子供たちの体調管理について】

1月下旬から、胃腸炎でお休みする子が増えてきました。新型コロナやインフルエンザ同様、手洗いが有効な予防手段であると考えます。水道の水が冷たいため、手洗いの時間が短くなりがちですが、ていねいに時間をかけて洗うよう声を掛けていきます。ご家庭でもぜひお声掛けください。